

〈年間の主な行事・活動等〉

- | | |
|------------|-----------|
| 4月 お花見会 | 12月 年忘れ会 |
| 6月 社会体験活動 | 1月 餅つき交流会 |
| 8月 収穫祭 | 2月 節分 |
| 夏まつり | 余暇活動 |
| 10月 ハロウィン | 3月 ひな祭り会 |
| 芋煮会 | 年輪会 |
| 11月 社会体験活動 | |

【誕生日活動例（個別プラン設定）】

- ・そばツアー
- ・緑化フェア

【アート作品例】



仙台市泉ひまわりの家

指定管理者

仙台市社会福祉協議会

・消防署体験

・チャリティーコンサート

・塩釜市場

・仙台空港

・ノンステップバス体験

・道の駅めぐり

〈施設の概要〉

施設種類：指定生活介護福祉サービス事業所（通所）
 設置主体：仙台市（公設民営）
 運営管理：社会福祉法人 仙台市社会福祉協議会
 利用定員：20名 開設：平成4年4月

〈職員体制〉

所長	サービス管理責任者	生活支援員9名
看護師3名	運転手（委託）2名	嘱託医（非常勤）

案内図



〒981-3131 仙台市泉区七北田字道 13

TEL 022-372-8074

FAX 022-372-8086

e-mail

izumi-himawarinoie@bridge.ocn.ne.jp

〈事業目的〉

障害者総合支援法に基づく「生活介護福祉サービス事業所」(通所)です。満15歳以上の知的障害者や肢体不自由を併せ持つ方が、いろいろな経験を積み重ねるための日常生活の場として利用しています。通所しながら生活習慣の習得や身体機能の訓練を行い、さらには社会参加できるような総合的な生活支援を行うことを目的としています。



〈運営方針〉

開設当初からの「共に生きる」の理念に知的障害者等の利用者の個々の意思を尊重し、目標の達成感や心地よさを感じられるよう、日中活動支援や社会参加を組み合わせた新たなプログラムの開発・実践を行いながら運営に取り組んでいます。

日中活動の場として様々なサービス提供を通じて、地域で生活が継続していけるよう支援にあたっています。利用される一人一人の能力を生かし地域の中で、いきいきと楽しく活動をしながら実社会での生活に対応できる生活習慣を身につけるよう支援いたします。

〈活動内容〉

利用者の個性を尊重し、障害程度・特性を踏まえ、生活習慣とコミュニケーションスキルの向上を図り、利用者がもつ可能性を最大限に引き出し、意欲をもって主体的に活動に取り組めるようつとめます。

○作業活動：牛乳パックをリサイクルした和紙づくり、ビーズ通し、貼り絵、手芸、アート活動などの創作活動を提供します。



○屋外活動：緑化活動や季節野菜などの栽培を行うことで収穫する喜びを分かち合う機会を提供します。



○身体機能維持：機能の維持、低下予防のためにラジ体操や散歩、足こぎ車いすなどの機能訓練や身体を動かす機会を提供します。(機能訓練は同法人の理学療法士と連携しながら実施)

○社会体験活動：余暇活動、誕生日活動、買い物、喫茶などの外出機会を提供します。

○地域交流、社会参加活動：社会貢献の一環として、リサイクル活動や各種行事等の実施、参加を通じて地域住民や近隣小中学校の児童生徒との交流を図ることにより、利用者の社会参加を促進します。また、アート展への参加、絵画、工芸、写真、書道などの展示の機会を提供します。



〈利用日〉

月曜日～金曜日(祝祭日、年末年始を除く)

〈1日の活動〉

9:15 登所(送迎)
10:00 朝の会 体操 午前の活動
11:15 活動の後片付け 昼食の準備
11:30 昼食 昼休み
13:15 午後の活動
15:15 活動の終了 着替え等 降所の準備
15:45 降所(送迎)



〈健康管理〉

身長・体重測定、バイタル、健康診断、嘱託医検診健康相談等を実施し、利用者の健康管理に努めております。



〈消防訓練〉

消防訓練として 防災・避難訓練を計画的に実施しております。



〈緊急対応訓練〉

事業継続計画に基づき、有事に備えた災害時伝言ダイヤル171デモンストレーション訓練引き渡し訓練を年1回実施しております。

〈給食サービス〉

栄養士が栄養バランスを考えた温かな食事を提供し、楽しみながら食事のマナー習得と偏食の改善を図るよう支援します。

・行事食(お花見)

